

林業アカデミーふくしま 令和8年度就業前長期研修生 申請実績について

令和8年4月1日時点

1 受験者及び合格者数

	定員 (試験時)	受験者	合格者	入講者
推 薦	10	2	2	2
一般前期	15	5	5	4
一般後期	8	4	4	4
追加募集	4	2	2	2
計		13	13	12

入講辞退者1名 (12/17 電話受理)

2 入講予定者

(1) 推薦区分

高校等推薦	事業体推薦	計
2	0	2

(2) 年齢別

	10代	20代	30代	40代	計
推 薦	1	1			2
一般前期		1		3	4
一般後期		2	1	1	4
追加募集		1		1	2
計	1	5	1	5	12

(3) 地区別

	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	県外	計
推 薦	2								2
一般前期	2			1			1		4
一般後期		1		1	1			1	4
追加募集		1				1			2
計	4	2	0	2	1	1	1	1	12

令和 9 年度研修生募集概要について

募集概要

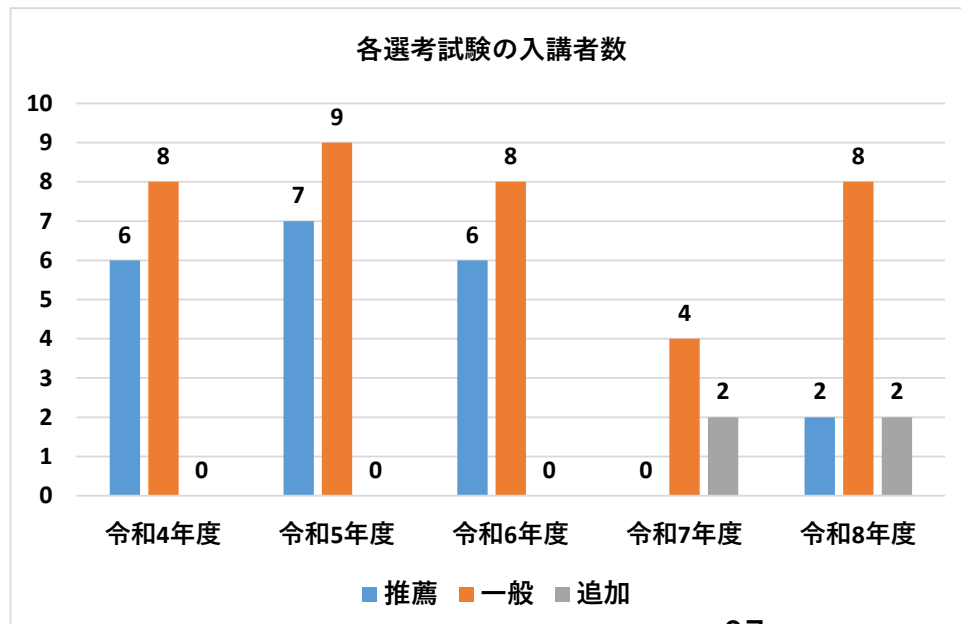
項目	内容	備考
研修期間	1 年間（令和 9 年 4 月～令和 1 0 年 3 月）	
募集人数	15 名程度	
申請資格	①福島県内の林業事業体等への就業を希望する者 ②令和 9 年 4 月 1 日時点で 50 歳未満の者 ③高等学校等卒業もしくは同等以上の学力を持つ者 ④心身ともに健康な者	4 つの条件を <u>すべて満たす</u> 必要があります。

選考スケジュール

選考区分	定員	申請期間	試験日	合格発表
推薦選考	5 名 程度	令和 8 年 8 月 3 日 ～9 月 4 日	9 月 16 日	9 月 30 日
一般選考 前期	1 0 名 程度	令和 8 年 10 月 1 日 ～10 月 23 日	11 月 5 日	11 月 17 日
一般選考 後期		令和 8 年 11 月 18 日 ～12 月 7 日	12 月 17 日	12 月 25 日

令和4年度～令和8年度 研修生選考試験 受験・合格・入講者数まとめ

年度	試験区分	受験者数	合格者数	入講者数	備考
令和4年度(2022)	推薦選考	6	6	6	
	一般選考前期	13	9	8	※合格者のうち辞退者1名あり
	一般選考後期	2	1	0	※合格者のうち辞退者1名あり
	追加募集	—	—	—	実施なし
	計	21	16	14	
令和5年度(2023)	推薦選考	7	7	7	
	一般選考前期	12	7	6	※受験者・合格者のうち辞退者各1名あり
	一般選考後期	4	3	3	※補欠合格者1名あり(入講せず)
	追加募集	—	—	—	実施なし
	計	23	17	16	
令和6年度(2024)	推薦選考	6	6	6	
	一般選考前期	8	6	5	※合格者のうち辞退者1名あり
	一般選考後期	4	3	3	
	追加募集	—	—	—	実施なし
	計	18	15	14	
令和7年度(2025)	推薦選考	0	0	0	申請者0名のため試験実施せず
	一般選考前期	6	5	3	※合格者のうち辞退者2名あり
	一般選考後期	2	2	1	※合格者のうち辞退者1名あり
	追加募集	2	2	2	一般選考1名+事業体推薦1名
	計	10	9	6	
令和8年度(2026)	推薦選考	2	2	2	
	一般選考前期	5	5	4	※合格者のうち辞退者1名あり
	一般選考後期	4	4	4	
	追加募集	2	2	2	
	計	13	13	12	



令和 8 年度 広報 PR 実績（令和 8 年 4 月～令和 8 年 7 月末日）

1 紙媒体による広報

配布箇所：873 箇所 配布部数：16,241 部（ポスター・パンフレット・チラシ合計）

主な配布先（箇所）

高校（県内 89）	専門学校・大学（9）	市町村（59）	林業事業体（114）
道の駅（35）	環境・自然施設（44）	大型直売所（13）	東邦銀行（104）
ファミリーマート（181）	ローソン（162）	トヨタ（28）	コジマ（7）
JR 駅ポスター（9）	私鉄駅（4）	ハローワーク（14）	

2 メディア広報

主なメディア広報（回）

テレビスポット CM(2)	FM「キビタンスマイル」(4)	番組「キビタン GO」(1)
福島民報・民友(5)	東京新聞（1）	

3 体験・説明会

オープンキャンパス

開催：7 月 26 日(日)

参加者： 13 名（保護者等含めると 23 名）

入講希望： 6 名（うち高校 3 年生が 5 名、一般選考対象が 1 名）

4 イベント出展

・たなぐら smile フェスタ（4/11）

5 高校訪問

5 月 18 日～6 月 8 日 計 49 校

※別紙にて方部ごと一覧を添付

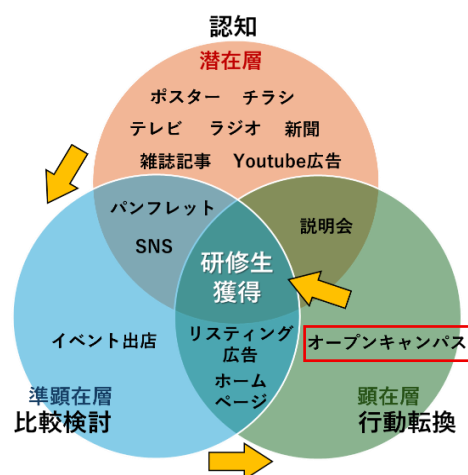
6 事業体訪問

6 月 23 日～7 月 23 日 計 33 社

※別紙にて方部ごと一覧を添付

令和 9 年度就業前長期研修生確保に向けた取り組みについて（8 月以降）

研修生募集に向けて、今まで行ってきた広報を「認知拡大」→「比較検討」→「行動転換」に分類し、研修生確保までの流れを明確にしたうえで、オープンキャンパス参加までの導線を作りこみ、応募に向けた効果的な広報を行う。



1 認知拡大

① PR 資材の配布（月ごと）

県で協定を結んでいる、ローソンや東邦銀行などにポスターやパンフレットを掲示する。

② 広告配信

YouTube、Instagram (SNS)、リスティング (web) 広告を、8 月～10 月の 3 ヶ月間関東、東北エリアで配信する。

③ メディア広報（月ごと）

引き続き、ラジオ、テレビ、新聞などでスポット的な広報を行う。

2 説明会など

① オープンキャンパスの開催

研修生募集に向けたオープンキャンパスを今年の推薦選考、一般選考前期、後期に合わせて、7 月 26 日、9 月 27 日、11 月 15 日に開催し、選考試験への申込みにつなげる。

② 事業体、高校教諭向けの施設見学会（8 月～9 月）

・事業体、高校教諭向けに見学会を開催し、アカデミーの概要説明と見学を行う。高校教諭向けでは、就職先や給付金などについて詳しく説明し、事業体向けでは、修了生の就業状況や事業体としての受け入れるメリットなどを詳しく説明する。

③ いつでも個別相談会

・オープンキャンパスや説明会に参加できなかった方のフォローとして、事前申込制で個別に 1 時間程度の説明会を行う。

3 PRにおける課題

① 徐々に認知されてきたが、まだまだ認知不足

→継続して広報を続ける

→転職希望者、自然やアウトドアに興味関心のある層をターゲットにし、アカデミーで研修するメリットなどを整理する。

② 最近の傾向として、高校生の入講者数が少ない

→高校の先生の林業に対する興味関心と認知度が低く、生徒への情報提供が不十分なため、学校訪問を継続し、説明会を開催する。

③ アカデミーに来たことがない、興味関心が薄い事業体がある

→事業体訪問を継続し、事業体向けの施設見学会を行う。また、アカデミー修了生を採用するメリットなどを改めて整理する。

④ 就業前長期研修のPRや説明を行う場合は、「福島県の森林・林業」、「就業前長期研修」、「県内の就業先」に分けて行っているため、アカデミーとのつながりとして全体のPRを充実させる必要がある。

令和 9 年度林業アカデミーふくしま就業前長期研修生募集訪問実績

方部	高校等				事業体等			自衛隊	計
	県立	私立	専門学校	計	森林組合	事業体	計		
県北	9	2		11	1	3	4	1	16
県中	11	3	1	15		5	5	1	21
県南	4			4	1	4	5		9
会津	6	1		7	3	3	6		13
南会津	2			2	2	1	3		5
相双	3			3	1	4	5		8
富岡				0	1		1		1
いわき	5	1		6		4	4		10
県外	1			1					1
計	41	7		49	9	24	33	2	84